

【令和四年度活動報告】

佐藤 快威

九戸村地域おこし協力隊
交流体験事業担当

令和4年度の活動を通じて
村内外の交流人口を

176 人以上

創出しました。

交流体験事業の主な活動録

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12

交流体験事業の主な活動録

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12



アツマレ! 九戸塾

九戸塾 [若者向け交流体験学習プログラム]

九戸塾の紹介

九戸塾のこれから

九戸塾の募集について

九戸塾の紹介

九戸塾のこれから

九戸塾の募集について

九戸塾の紹介

九戸村について

くのへ村は県内唯一の内陸村です。



久慈市と二戸市の上に位置しており、
主なアクセス方法は国道、高速道路、バス。
村内に電車站はありません。

[基本情報]

面積：134km² 人口：5133人(R4/11)

九戸政実、折爪岳、南部箒、岩手木炭、
手打ちくるみ、南部箒筍、そばかけ、
どんぐり食、キングオブチキン、
オドデ館(道の駅)などが有名。

九戸塾の紹介

九戸塾の活動内容

山村地域の暮らしをインスタントに若者へ伝える



日常から遠い世界の伝統文化や一次産業に、触れる・知る機会が九戸塾にはあります。そして、九戸を標題に、地域住民が講師、村の土壌にて、学ぶ事で理解度と解像度が高い体験学習になっています。加えて、各受入先との日程調整やプログラム作りによって日帰りで、上記のような体験学習を実施する事ができます。

九戸塾の紹介

九戸塾の活動報告

※2022/7~2023/1

7カ月で、延べ58人の参加者を受入れ

タイトル	内容	場所	参加人数(人)	ノベルティ	受講料(円)
循環型農業体験	酪農畜産体験	小井田立体農業研究所	14	農場生産物	500
岩手木炭[実食無し]	岩手木炭体験見学	七戸産業	5	岩手木炭	1500
岩手木炭[実食有り]	岩手木炭体験見学 木炭調理実践	七戸産業	13	岩手木炭	2000
南部箒	ミ二南部箒作り	高倉工芸	6	ミ二南部箒	2000
そばかけ教室	そばかけ作り	雑穀叡工施設	8	そばかけ	2000
しだみ団子	どんぐり食文化	山小屋	7	しだみ団子	500
九戸の宝さがし	雨堤み・塩の道	山友会	5	—	500

九戸塾の紹介

九戸塾の参加者たち

文化や自然に強い関心を持つ、岩手の若者たち



洋野、久慈、二戸、滝沢、宮古、盛岡、矢巾、紫波、大船渡の地域から多様な若者が集まりました。口コミやSNS発信が、そのような若者世代の参加を促していると思われます。また、参加者の半数以上が九戸塾への参加を繰り返しています。

九戸塾の紹介

九戸塾の特典

九戸村の思い出を持ち帰ろう



農場生産物



しだみ団子



三二南部簞



岩手木炭

九戸塾それぞれの体験学習メニューには記念品があります。この記念品が受講料の中に含まれている理由もあり、メニューそれぞれの受講料金額が変わっています。例えば、木炭では「実際に自宅で使ってみる事で、より岩手木炭についての理解が深まった」という声があります。

九戸塾の紹介

まとめ

九戸塾では
九戸村と岩手の若者を繋げるために
九戸村でフィールドワークを行っています

次第

九戸塾の紹介

九戸塾のこれから

九戸塾の募集について

九戸塾のこれから

九戸塾の3つの目的

交流 / 関係人口増加



九戸村を初めて知る・初めて訪れるというような大きなきっかけに九戸塾がなれば良いと考えている。また、九戸塾に参加し直接訪れた人以外にも、口コミやSNSなどでも九戸村が多くの人に拡散される事を期待している。小人数で開催される体験学習のため、村人との距離が近い事も特徴で、交流人口以上の深い関係(九戸塾リピーター)への進展も狙っている。

岩手県北は市街地や商店を見ただけでも分かるように、文化が色濃く残っている。九戸塾の前後に県北で飲食宿泊も有り。

九戸塾のこれから

九戸塾の3つの目的

地元愛の醸成



受入側・参加者側、双方に効果的である。

まず、受入側について。村民の方々は自らの産業や文化に対して、消極的な考えを持っている傾向がある。そこで、多様な外部評価により、自信や誇りが醸成、外部発信に積極的な姿勢になって貰いたい。

また、参加者に作用する側面では、岩手の文化を知る学ぶ事がシビックプライドに繋がる事を期待している。九戸塾を通して、岩手の文化に触れ、好感を得られれば地元愛に繋がる。

九戸塾のこれから

九戸塾の3つの目的

人材育成

元々、体験学習のポテンシャルを持っている事業を経営する村人講師ではあるが、外の人を受け入れ慣れてないケースがある。

九戸塾を通して、体験学習の立ち回り練習や、目的共有、体験学習実施の理解を達成する。

また、参加者にとっても地域をフィールドについて活動するという事のあれこれを最大限の臨場感で学ぶことができる。また、村人との親密なコミュニケーションや体験学習では、勉強になる事が多い（佐藤の経験則）。



未来九戸村を知らないあなたのための塾

富士湖北の村、九戸には海や田舎は無いが、面白い村人がたくさんいる。そんな村の人たちが教えてくれる九戸の学び、知る、作る、感じる体験をしてみませんか。塾の内容は休田中（2022年7月～2023年3月末）毎月更新。また、インターネットにて随時申し込み受付しています。詳細申込みは右のQRコードからお問い合わせください。

お問い合わせ：九戸村地域おこし協力隊 佐藤 kumehokuyokuta17@gmail.com

九戸塾の紹介

まとめ

**九戸塾は岩手県民の
岩手リテラシー向上を目指す**

次第

九戸塾の紹介

九戸塾のこれから

九戸塾の募集について

九戸塾の募集について

九戸塾の詳細・参加申込はインターネットで



[コストについて]

受講料が500~2000円。時間は1~3時間。

[開催頻度について]

毎月、1~4回程、平日土日で募集受付しています。

[参加方法]

スマホ/パソコンでフォームを送信。



[開催日について]

左記QRコード内Googleフォームにて確認できます。申込みもこちらです。

その他の活動

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12

その他の活動

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

**岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成**

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12

岩手木炭強化発信「岩手木炭学」作成

インターネットメディアにて「岩手木炭学」を発信（協力：七戸産業）



「岩手の若者は、岩手木炭及び木炭の魅力を知らなすぎる！」
連続性のあるストーリーとして、写真と文章で岩手木炭を広報。

岩手木炭強化発信「岩手木炭学」作成

岩手木炭への関心を煽り、体験学習(九戸塾)を導入する



岩手木炭の特徴や歴史、製炭工程を視覚情報で伝える。
そして、最終的には岩手木炭見学の案内を投げて、体験学習への参加・岩手木炭への深い理解を促した。



九戸村地域おこし協力隊の各種SNS(Instagram、Twitter、Facebook)にて公開中。また、七戸産業のInstagramでも公開している。そして、岩手木炭見学とは九戸塾(木炭部)の事。

その他の活動

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12

情報発信 / Youtube・かわらばん・SNS・ラジオ

九戸村公式Youtubeチャンネルにて...

月に2本の動画をアップロード

九戸村の情報発信として毎月、九戸で出会った文化美を撮影/編集/更新している。今年、岩手木炭、循環型農業、南部帯、郷土食、なかいち養蜂、空撮など。



昨年8月に投稿した、なかいち養蜂園の動画は今でも再生され続け、2022年12月15日時点で7507回再生されている。今年度投稿した動画についても期待を持たれます。

4月~12月で**16本**を投稿し、
同期間の**総再生回数は5,198回**

自身の協力隊活動を主軸にまとめた...

かわらばんを毎月作成

その月に行った百姓仕事、企画の実施報告、Youtubeの更新情報、風土のことや郷土食のことを、写真と文章でまとめている。



月の活動を説明的に省みる機会として重宝している。また、地域住民や仕事の関係者へ自身の活動内容を分かりやすく伝達できるというメリットもある。そして、写真付き、主観的であるため、文書だけの報告書よりも後から見て思い出しやすい。

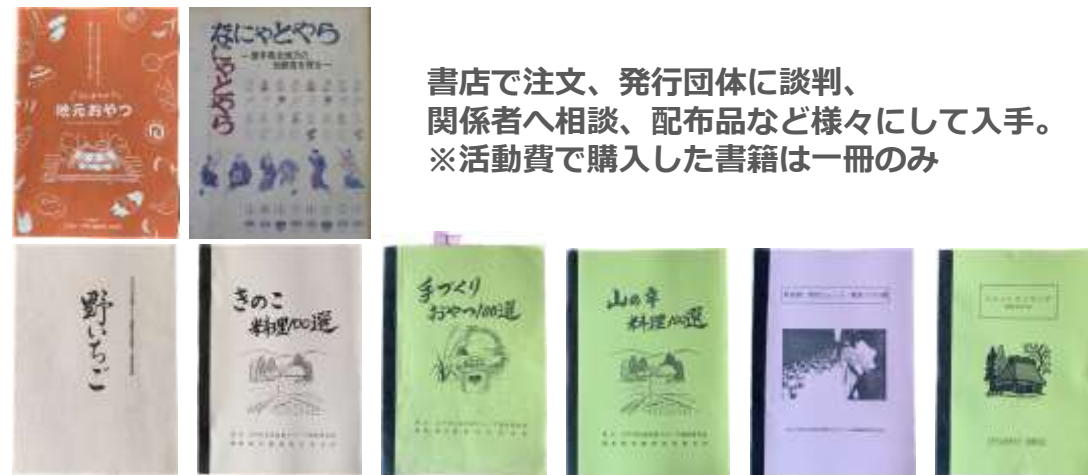
情報収集（九戸村の風土や食文化）

ヒアリングや資料収集により調査を進める



九戸地域の食文化について言及されている、
又は共通項のある書籍・出版物を17冊集めました。

書店で注文、発行団体に談判、
関係者へ相談、配布品など様々にして入手。
※活動費で購入した書籍は一冊のみ



令和4年度(4-12月)の主な活動録

おためし地域おこし協力隊プログラム

交流体験学習事業「**九戸塾**」

ほずの家共催「スマホサロン」

ないんずカフェ事業「スマホ教室」

伊保内高校生
ボランティア企画

岩手木炭発信強化
「岩手木炭学」作成

んだなす利活用
寺子屋学習会

伊高むらおこし会社 / 高校総合探求授業支援

情報発信・収集(Youtube月二本・SNS・カシオペアFM月二回・食文化調査など)

4月

5

6

7

8

9

10

11

12

終冬